

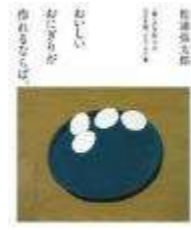
図書館スタッフおすすめの本

『おいしいおにぎりが作れるならば。』 松浦弥太郎/著 集英社 B914.6/マ

4月スタートのNHK連続テレビ小説『とと姉ちゃん』では、雑誌『暮らしの手帖』の創刊者の生涯が描かれ、話題となっていますね。本書は、同誌の元編集長である松浦弥太郎氏が日々の暮らしの中で感じたことをしなやかな文体で綴ったエッセイ集です。

幼少期におにぎり作りを通して母親から教えられた食べ物に対する心構えや、人との付き合い方、仕事に対する思いなど、心豊かに、自分らしく美しく生きるためのヒントが随所にちりばめられています。

ふと立ち止まって日々の暮らしを見つめ直し、一日一日を丁寧に過ごそうと襟を正したくなる、そんな一冊です。



(K・C)

今回のおすすめ本が気になった方は、こちらもいかがでしょうか？

『センス入門』松浦弥太郎/著 筑摩書房 159/マ/

センスとは何か、自分磨きの勉強方法を教えてくれる一冊です。

『さよならは小さい声で』【単行本】清流出版 914.6/マ【文庫】PHP研究所 B/914.6/マ

心に残る「すてきなひと」をテーマにしたエッセイ集。

本の修理について

借りた本が破れていた！
誤って破いてしまった！
そのような場合は、**カウンターにお申し出下さい。**本に負担のかからない方法を選んで、専用のボンドやテープで補修します。(ご自分でセロテープをはるのはご遠慮ください。)場合によっては、弁償をお願いすることもありますので、本の取り扱いには十分お気を付けください。

傘のお貸出しについて

これから梅雨の時期に入りますね。図書館から帰ろうとした時、突然の雨に降られてしまった……という時は、図書館カウンターにスタッフにお声かけください。**リサイクル傘をお貸しいたします。**傘は後日、図書館かまちづくりセンターにご返却ください。

閉館時の返却について

緑町中央公園の向いにある児童館側駐輪場の壁沿いに返却口がありますので、閉館時はそちらにお入れください。

視聴覚資料や他の市町村から借り受けた本は直接カウンターまでご返却下さい。

編集後記

図書館だより第5巻第1号を発行いたします。今回は図書館の「レファレンス」というサービスについてより知っていただくために、実際にどのような質問があったかご紹介しております。図書館には物語の本だけでなく、様々な実用書や専門書があります。新しい年度に入り、仕事や学校で生まれた疑問を、図書館の資料を使って解決してみませんか？ スタッフがご案内いたしますので、ぜひご相談ください。

読むトコ 第5巻第1号

編集・発行：所沢市立所沢図書館新所沢分館

発行日：2016年5月20日

〒359-1111 所沢市緑町1-8-3 ☎04-2929-1905

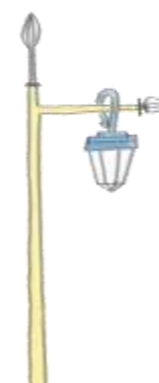
開館時間

火曜から金曜 9時半～21時

土日祝日 9時半～17時

休館日 毎週月曜日・月の最終水曜日

指定管理者 株式会社ヴィアックス



所沢市立所沢図書館新所沢分館 図書館だより

読むトコ

第5巻 第1号 (2016.5)

「展示コーナー」ご覧ください

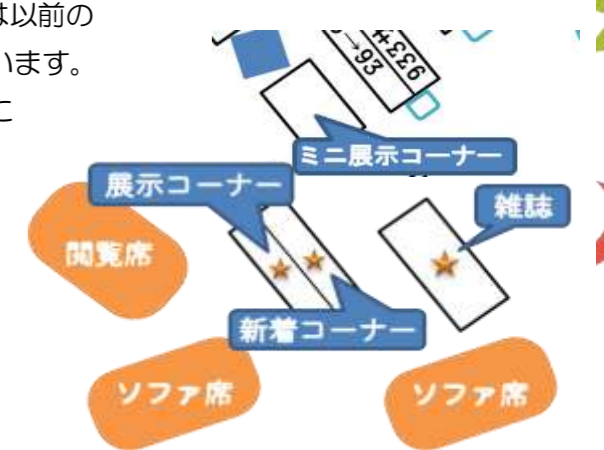
新所沢分館では月ごとのメイン展示と、半月ごとにミニ展示を行っています。

2月末の図書整理日以降は、場所も少し移動して(ミニ展示は以前の大活字本の所になりました)見やすくなったのではと思っています。

その他今週のおすすめ本・追悼・イベントや公民館の催し物に合わせた展示も随時行っています。

また11月以降は展示の担当者の似顔絵が貼ってあることに気付いてくれましたか？ 担当者の力作のポップとともに楽しみいただければと思います。

「今週のおすすめ本」の下に、お客様からおすすめしていただくコーナーも増えました。ぜひ、お好きな本を紹介してください。自分のすすめた本が借りて行かれると嬉しいですよ。この喜びを分かち合ってみませんか？



昨年度好評だった展示

メイン展示	ミニ展示
本屋大賞	脱・お正月気分！
一文で決める	いい夫婦の日
大人でも楽しめる子どもの本	スタッフおすすめ本
夏を楽しむ	新書を読もう！
本が泣いています	新生活応援

「本屋大賞」はすごい人気でたくさん集めていた本もすぐ貸出され、補充に苦労するほどで、嬉しい悲鳴を上げていました。終わった後も、『リストを欲しい』とお申し出を何人かからいただきました。

「一文で決める」もカウンターで『面白いね』と声をかけていただきました。

それ以外にも、年中行事に関連するものや、季節感のあるものが人気だったようです。

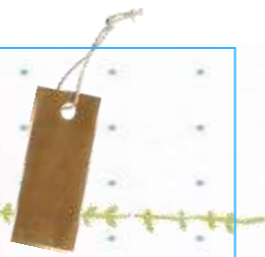
「朗読会」で読んで紹介した『論語』もたくさん貸出されていました。

今年度も、皆さまに楽しんでいただけるような、ちょっと驚いていただけるような展示を心がけてまいりますので、ぜひご利用下さい。またこんな展示をして欲しいというご要望がありましたら、気楽にカウンターまでお声かけください。精一杯頑張らせていただきます。





レファレンス紹介



「レファレンス」とは

図書館では、皆さまからのご質問に、図書館の資料を使ってお答えしたり該当する資料を提供したりしています。新所沢分館では、図書館入口から見て、一番奥のカウンターがレファレンス専用カウンターです。専門的な調査・研究の一環からちょっと気になった身近な疑問まで、気軽にお問い合わせください。それでは、実際に新所沢分館で申し込みのあったレファレンスの一例を簡略に紹介します。

質問内容：何月何日はなにがあった日か、何の記念日か、まとめられている本はないか。

回答内容：以下の資料が記念日についてまとめられています。

- 『世界史大年表』 青山吉信／〔ほか〕編集 山川出版社 1992年 R/203.2/セ/
- 『日本史総合年表』 加藤友康／〔ほか〕編 吉川弘文館 2001年 R/210.032/ニ/
- ・歴史上の出来事を西暦順、地域別にまとめています。判明しているものは日付の記載あり。
- 『367日誕生日大事典』 日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2007年 R/280.33/サ/
- 『367日命日大事典』 日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2008年 R/280.33/サ/
- ・古代から現代までの有名人を誕生日・命日の日付順にまとめています。
- 『記念日ハンドブック 2001年版』 日本記念日協会／編 日本経済新聞社 2000年 386.9/キ/01
- ・1年365日が何の記念日かを、1ページ2日分で見やすくまとめています。
- 『歴史366日』 萩谷朴／著 新潮社 1989年 204/ハ
- ・史実としてその日に何があったか日付順にまとめています。新聞記事の内容も紹介。

今回のレファレンスでは、特定の日付についてではなく「記念日」全体についてまとめられている本を希望されていたため、365日の記念日を包括的にまとめた資料を主に提供しています。過去のレファレンス事例の一部は、図書館のホームページからご覧になれます。ホームページには全館で受け付けたレファレンスが載っているので、いろんなレファレンスを比較して見てみるのも面白いと思いますよ。

レファレンス Reference



エンジン Engine

事典・年鑑・白書など調べ物用の資料、いわゆる「参考資料」は、レファレンスを進めていくなかで欠かせない原動機です。多くは貸出禁止ですが、価値ある一冊も多いので、ぜひ一度手にとってみてください。

『高齢者のこころとからだ事典』

日本老年行動科学会／監修 中央法規出版 R/367.7/コ/

この本は14の章に分けて、加齢と共に起こる人間の心と身体の変化についてまとめている事典です。収録されている内容は多岐に渡り、「性格一年をとると性格は変わるのかー」といった心の変化についてや、脳の機能について述べた「記憶の方法ー記憶機能を向上させるためにはー」、「身体症状（難聴）ー聞こえを補うための方法ー」などの病気に関する項目があり、これから迎える自分の体と心について考えるために役立つ資料となっています。また、高齢者をめぐる家族の意識や、高齢者への支援についても掲載されており、高齢者と暮らしている家族の方や、福祉の分野で働いている方にもおすすめの1冊です。

ボランティアさんインタビュー



配（排）架ボランティアとは？

所沢市立図書館では、図書¹の整理や修理、おはなし会での読み聞かせなど様々なボランティアさんが活動しています。新所沢分館には、現在6名の配架ボランティアさんがいらっしゃいます。配（排）架とは個々の図書館資料を、請求記号等の所定の排列順序に基づいて、書架上に並べること。（図書館情報学用語辞典より）今回は、宮脇敦子さんにお話を伺いました。

ボランティアを始められたきっかけは？

本が大好きなので、本に触れる機会の多い図書館でボランティアをしようと思いました。

どのくらいの期間活動されていますか？

昨年の11月から始めたので半年ほどです。

大変なことはどんなことですか？

フロアで活動しているので、利用者さんから質問をされたり、時にはご意見を言われることが多いです。そんなときは、すぐに職員さんにつないでいるのですが、急いでいらっしゃる方も多く、そのタイミングが難しいです。

活動をされている時に工夫していることなどはありますか？

利用者さんから質問を受けたとき、排架場所などはすぐに答えられるように日頃からどこに何があるかを確認しています。また、棚に本をきつく入れてしまうと利用者さんが本を取りにくくなってしまいますので、適度に間隔をあけるようにしています。

これからボランティアを始めようとする人へのメッセージをお願いします。

無理せず楽しく自分のペースで活動することが大事だと思います。

宮脇さんは、週に3~4日のペースでボランティア活動をしてくださっています。活動を始められて半年ですが、本のことをよくご存知で、スタッフのわたしたちもいろいろなことを教えていただいています。これからもどうぞよろしくお願いいたします！！



「新所沢子育てマップ」を配布しています



お散歩の途中に立ち寄りたい新所沢地区のスポットをイラストで紹介するハンディサイズのマップです。

読み聞かせなど、新所沢地区の施設で行われる、子どもと一緒に楽しめるイベントも紹介されています。年3回の発行で、次回は7月中旬発行を予定しています。

新所沢分館でも配布しています。ぜひお手にとってご覧ください。

